



9月の行事予定

月	火	水	木	金	土
	1 ⑥	2 ⑤ テレビ朝会 大人CAP	3 ⑥	4 ⑥	5
7 ⑥	8 ⑥	9 ⑤	10 ⑤ 代表委員会	11 ⑥ たてわり活動	12
14 ⑥	15 ⑥ クラブ活動	16 ④ 13:00頃下校	17 ⑥ 教育相談日	18 ⑥ 尿検査提出 (1次)	19
21 敬老の日	22 秋分の日	23 ⑤ テレビ集会	24 ⑥	25 ④ 13:15頃下校	26 第2回学校 運営協議会
28 ④ 避難訓練 13:15頃下校	29 ⑤	30 ⑤ テレビ朝会	9月の生活目標 すすんで仕事をしよう		

クローバー

川崎市立上丸子小学校
 第4学年 9月号
 令和2年8月31日(月)

夏休みが明けました

夏休みもあっという間に終わり、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。例年よりも短い夏休みでしたが、家族とおいしいものを食べたり、普段できない体験をしたりと、楽しそうに話す子どももいました。きっと、思い出をたくさん作り、有意義に過ごすことができたのではないかと思います。8月は、真夏日や猛暑日の連続で、気が滅入ってしまうほどの暑さでした。9月に入ってもまだまだ暑さは続きそうです。今後も引き続き、子ども達の体調に配慮してまいります。

前期も残りわずかとなりました。今一度気持ちを引き締めて、これまでの学習の振り返りやまとめをおこなっていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

9月の学習予定

- 国語 … 一つの花・詩を味わおう・新聞をつくろう・事実にもとづいて本を読もう
- 算数 … 2けたのわり算・がい数
- 社会 … ごみはどこへ
- 理科 … 月や星の見える方・電流のはたらき
- 図工 … 大すきな物語・ほってすって見つけて・体でかんじよう
- 音楽 … ちいきにつたわる音楽に親しもう
- 体育 … プレールボール・高跳び
- 道徳 … 泣いた赤おに・スーパーモンスターカード など
- 総合 … われらのたまり場多摩リバー
- 外国語活動 … What time is it?
- 学級活動 … 学級会・情報ネットワークの使い方

▼お知らせとお願い▼

○理科「月や星の見える方」

理科では月の見える方について学習します。2日が満月となります。可能でしたらご家庭で観察していただくとありがたいです。安全に観察できるように、学校でも声を掛けたいと思いますので、ご協力をお願いします。

○彫刻刀の準備をお願いします

9月から図工で彫刻刀を使用します。記名されているか確認していただき、9月最初の週に持たせてください。担任が預かり、学校で保管をします。

9月の引き落とし

給食費	4600円
PTA会費	350円
教材費	680円
合計	5630円

引き落としは7日(月)です。残高のご確認をお願いします。
引き落とせなかった場合の再振替日は、15日(火)です。残高の確認をお願いいたします。

学びの足あと

○道徳「目覚まし時計」（できることは自分で）

道徳では「目覚まし時計」の学習をしました。自分でできることを自分でする大切さを考えることにより、自分で節度ある生活をしようとする意欲を育てることがねらいです。

「自分のきまり」をもつことは、生活を向上させ、よりよい成長をするために大切なことだと思います。授業の中でも、子どもたちは「自分のきまり」を作っているという話をしてくれていました。しかし「少しくらいなら」とか「今日はつかれたから」と自分の弱さに負けてつい自分との約束を守れない日もあると思います。子どもたちもリカの行動に大きくなすきながら「気持ちがわかる」と言っていました。

でも「自分のために作ったきまりなので、弱さに負けず続けていくことが大切」と授業でまとめ、「自分のきまり」や「できることを自分でやること」の大切さも感じているようでした。定期的いきまりについて振り返ることや、きまりができるように新たな工夫を考えることで、続けていくことができます。夏休みが終わって2週間がたちます。ご家庭でも「できることを自分でやること」や「自分でつくったきまり」について確認したり話し合ったりしていただければと思います。

【子どもの振り返り】

○「自分のきまり」をつくってがんばっていたけど、ほめられないとそこまでやっていなかったと思うので、もっとがんばろうと思いました。

○前にスケジュールを決めたけどできなかったの、これからは意識して決めたことをちゃんと守っていこうと思います。

○総合「われらのたまり場 多摩リバー」

例年の上丸子小の4年生は多摩川学習としてゲストティーチャーをお招きし、多摩川に入って学習をしてきました。草むらの奥を足でガサガサすると、準備していたタモにたくさん生き物を捕ることができ、その生態を調査する学習です。

しかし、昨年度の台風19号の影響で、多摩川の水辺に泥がたまり、これまで学習してきたところは全くと言っていいほど生き物が見つからなくなってしまい、子どもたちを連れていくにはあまりふさわしくない環境に変わってしまいました。また新型コロナウイルス感染予防の観点からも、これまでのように多摩川に入って学習を進めることは難しいと考えていました。



夏休みに4年生の教員とお手伝いをしてくださった教員たちと一緒に、実際に多摩川に入ってガサガサ体験ができないか検証しました。その動画を子どもたちに見せたところ、やはり多摩川に入って学習することは難しいと考えたようでした。

ある児童が「別に多摩川に入らなくても学習を進めることはできるのではないか。」とつぶやいたことから、子どもたちは、川に入らなくても学習できることがあるのではないかと感じ、学習を進めています。

また、例年ガサガサ体験にお手伝いして下さる父懇会の会長さんをゲストティーチャーに迎え、子どもたちから出た多摩川についての疑問をインタビューしました。

二つの動画から一人一人が課題を見つけ、その課題を解決するために学習を進めているところです。今後の展開にご期待ください。